

This Page Is Inserted by IFW Operations  
and is not a part of the Official Record

## **BEST AVAILABLE IMAGES**

Defective images within this document are accurate representation of  
The original documents submitted by the applicant.

Defects in the images may include (but are not limited to):

- BLACK BORDERS
- TEXT CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- FADED TEXT
- ILLEGIBLE TEXT
- SKEWED/SLANTED IMAGES
- COLORED PHOTOS
- BLACK OR VERY BLACK AND WHITE DARK PHOTOS
- GRAY SCALE DOCUMENTS

**IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.**

**As rescanning documents *will not* correct images,  
please do not report the images to the  
Image Problem Mailbox.**

PARTIAL TRANSLATION OF JP 3069582 U

Registration Date: March 29, 2000

Title of the Invention: VIRTUAL SPACE EXHIBITION SERVER  
APPARATUS

Utility Application Number: 11-9418

Filing Date: December 10, 1999

Inventor: Kazuo KOJIMA.

Applicant: SEIRUAPPU JAPAN

(Page 6, lines 10-26)

[Means for Solving the Problem]

In order to solve the above-mentioned problem, a virtual space exhibition server apparatus of the present invention capable of sending and displaying a Web page of a virtual space exhibition from a WWW server to a personal computer terminal of a user connected to the Internet, and allowing the user to collect commodity information from the display screen, includes:

a database for a virtual space exhibition in which exhibition data on exhibit commodities of companies that have applied for the exhibition is classified on a line of business basis, a file folder with a plurality of category names representing the respective lines of business are provided, the exhibition data on exhibit commodities classified on a line of business basis is classified on a product kind basis for each company, and a file with a virtual space exhibition theme name representing commodities specified for the identical product kind or the technical trend thereof is accumulated and stored by being provided in the folder; and

virtual space exhibition means for: when a user selects either the category name or the virtual space exhibition theme name from the display screen of the terminal, invoking the database for a virtual space exhibition and displaying a screen corresponding thereto; in a screen where one of the theme names is selected, displaying a virtual space exhibition booth composed of a group of companies that have exhibited the commodities; and

when the user selects one of the companies, displaying data obtained by editing exhibition data of the company in a unified format.

(19) 日本国特許庁 (JP)

## (12) 登録実用新案公報 (U)

(11) 実用新案登録番号

実用新案登録第 3 0 6 9 5 8 2 号

(U 3 0 6 9 5 8 2)

(45) 発行日 平成12年6月23日 (2000. 6. 23)

(24) 登録日 平成12年3月29日 (2000. 3. 29)

(51) Int. Cl. 7

識別記号

F I

G 0 6 F 17/30

G 0 6 F 15/40 3 7 0 Z

13/00 3 5 5

13/00 3 5 5

17/60

15/21 Z

15/40 3 1 0 F

15/403 3 1 0 B

評価書の請求 未請求 請求項の数 6

O L

(全 1 3 頁)

(21) 出願番号

実願平11-9418

(22) 出願日

平成11年12月10日 (1999. 12. 10)

(73) 実用新案権者 599170489

株式会社セイルアップ・ジャパン

東京都中央区日本橋人形町2丁目15番15号

新扇堂ビル

(72) 考案者 小 島 一 夫

東京都中央区日本橋人形町2丁目15番15号

新扇堂ビル 株式会社セイルアップ・ジ  
ャパン内

(74) 代理人 100093399

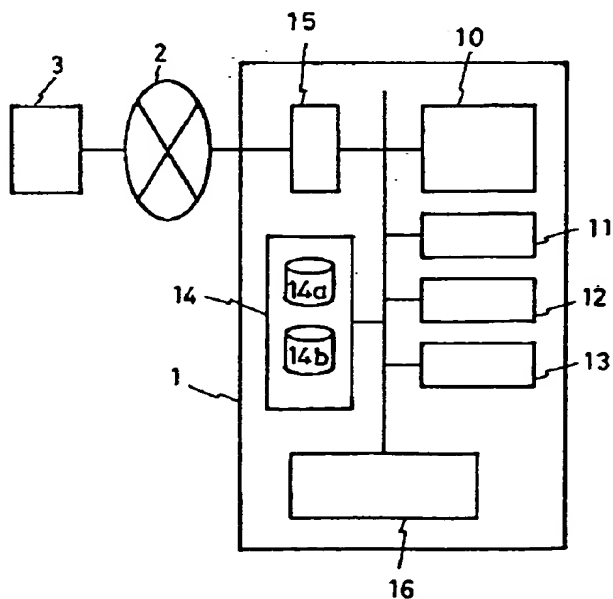
弁理士 瀬谷 徹 (外2名)

(54) 【考案の名称】 仮想空間展示会サーバ装置

(57) 【要約】

【課題】 インターネットに接続された利用者の PC 端末へ WWW サーバから仮想空間展示会の Web ページを送信表示して、その表示画面から特定の商品情報を容易に簡単な操作で収集させるサーバ装置を提供する。

【解決手段】 出展企業からの出展データを統一したフォーマットで編集し、業種分野を複数のカテゴリに分類し、さらに特定商品／技術のテーマに分類してデータベースに収納し、特定の商品情報を容易にアクセスできるようにする。



## 【実用新案登録請求の範囲】

【請求項1】 インターネットに接続された利用者のパーソナルコンピュータ端末へWWWサーバから仮想空間展示会のWebページを送信表示して、その表示画面から商品情報を収集することができるサーバ装置であつて、

展示会に応募した企業の出展商品展示データを業種分野毎に分類し、各業種分野を示す複数のカテゴリー名のファイルフォルダーを設け、その分類された各業種分野の出展商品展示データを企業別の製品種類毎に分類し、同一製品種類を特定した商品或いはその技術動向を示す仮想空間展示会テーマ名のファイルを前記フォルダーに設けて蓄積記憶した仮想空間展示会用データベースと、利用者が前記端末の表示画面から前記カテゴリー名もしくは、前記仮想空間展示会テーマ名いずれかを選択したときは、前記仮想空間展示会用データベースを呼び出してそれらに対応する画面を表示し、前記テーマ名の1つを選択しているときの画面では前記商品を出展した企業群からなる仮想空間展示会ブースを表示し、利用者がその中から1つの企業を選択したときはその企業の出展データを統一フォーマットに編集したデータを表示する仮想空間展示手段とを具備することを特徴とする仮想空間展示会サーバ装置。

【請求項2】 請求項1記載の仮想空間展示会サーバ装置において、

出展企業が展示会用として公開した動画、画像を含む大容量の商品情報データを蓄積記憶した商品情報データベースと、

利用者が前記仮想空間展示会ブースの1つを開き個別商品に関する詳細な情報を要請する選択をしたときは前記商品情報データベースを呼び出し、動画、画像を含む商品情報データ表示画面を表示する商品情報表示手段とを更に含むことを特徴とする仮想空間展示会サーバ装置。

【請求項3】 請求項1又は2記載の仮想空間展示会サーバ装置において、

利用者が前記端末の表示画面から、前記仮想空間展示会ブースの1つを開き画面の商談ルームを選択すれば出展企業の商品に関する機密性の高い商談を利用者と出展企業間でインターネット通信回線を介して機密に会話できる仮想空間商談ルーム手段を更に含むことを特徴とする仮想空間展示会サーバ装置。

【請求項4】 前記仮想空間商談ルーム手段は、利用者が商談ルームを選択してそのホームページ画面から出展企業の担当者に商談要請を送信し、受信した担当者より暗号キーを内蔵した会話アプリケーションを返信すると共に予め予定した期日・時間にシークレット会話ホームページにログインし、いっぽう、返信を受けた利用者は前記予定の期日・時間に送信されてきた会話アプリケーションで前記シークレット会話ホームページにログイン

し、双方がログインすれば、それぞれにパスワードの入力を要請し、入力結果が符合していれば商談の会話が開始可能となり、会話が終了すれば、終了信号により会話アプリケーションに関連する総てのデータは自動的に消去することを特徴とする請求項3記載の仮想空間展示会サーバ装置。

【請求項5】 利用者が前記端末の最初のホームページ画面でコンベンション参加を選択したときは、少なくとも仮想空間セミナー、仮想空間フォーラムをさらに選択し、それらの表示画面で、講習会或いは公開討論会に参加できることを特徴とする請求項1、2、3又は4記載の仮想空間展示会サーバ装置。

【請求項6】 利用者が前記端末の最初のホームページ画面でイベント会場を選択したときは、抽選会、販売促進に関する仮想空間会場をさらに選択し、それらの表示画面で、選択した会場に参加できることを特徴とする請求項1、2、3、4又は5記載の仮想空間展示会サーバ装置。

## 【図面の簡単な説明】

【図1】 本考案の仮想空間展示会サーバ装置システムのブロック図である。

【図2】 本考案の仮想空間展示会サーバ装置のブロック図である。

【図3】 本考案の仮想空間展示会ホームページ表示画面である。

【図4】 本考案の仮想空間展示会カテゴリーWebページ表示画面である

【図5】 本考案の特定商品／技術の仮想空間展示会Webページ表示画面である。

【図6】 本考案の特定商品／技術の仮想空間展示会ブースWebページ表示画面である。

【図7】 本考案の仮想空間商談ルームの会話に使用するシークレット会話ホームページ表示画面である。

## 【符号の説明】

A, B, …, Y WWWサーバ機

a 1, a 2, …, y 3 クライアント端末機

1 仮想空間展示会サーバ装置

2 インターネット

3 パーソナルコンピュータ端末、PC端末

10 WWWサーバ

11 仮想空間展示サーバ（仮想空間展示手段）

12 商品情報表示サーバ（商品情報表示手段）

13 仮想商談ルームサーバ（仮想商談ルーム手段）

14 データベース格納管理部

14 a 仮想空間展示会用データベース

14 b 商品情報用データベース

15 通信回線接続端末部

16 管理用端末

30 ホームページ、HP

50 30 a ～ 30 f 30の選択項目

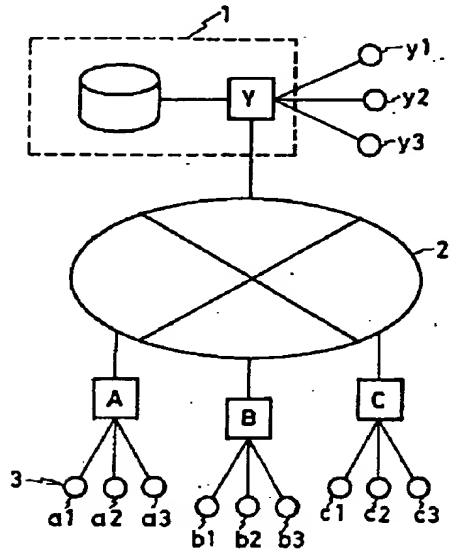
3

40 仮想空間展示会カテゴリーWebページ

40a~40z 40の選択項目

50 特定商品/技術の仮想空間展示会Webページ

【図1】



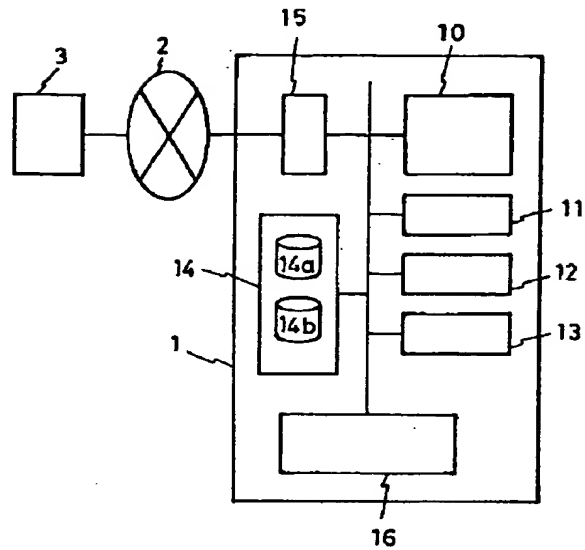
4

50a~50j 50の選択項目

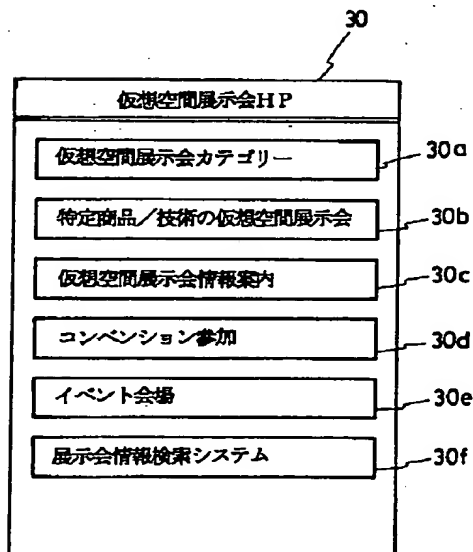
60 出展企業仮想空間ブースWebページ

60a~60h 60の選択項目

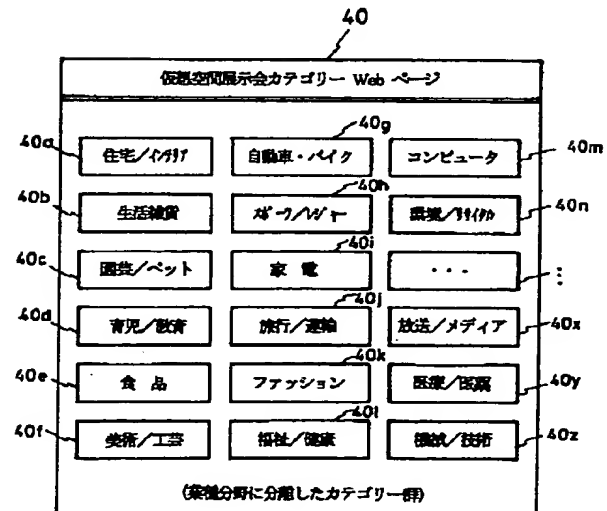
【図2】



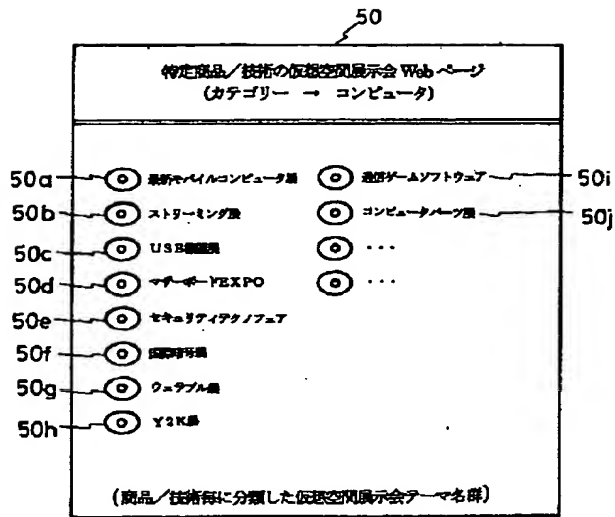
【図3】



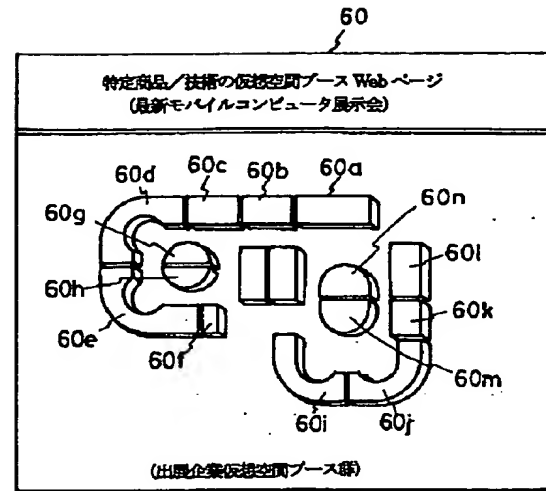
【図4】



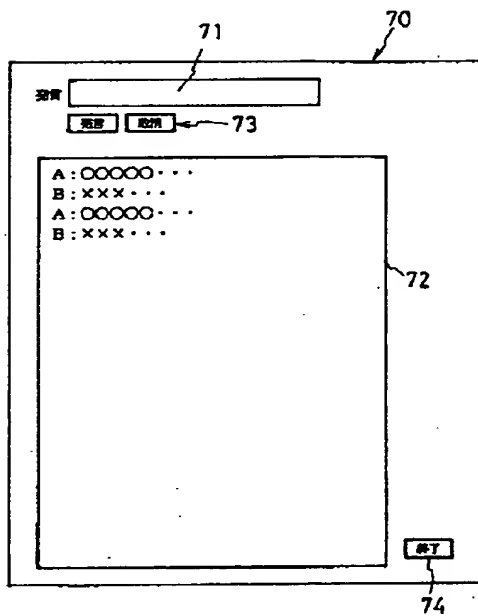
【図5】



【図6】



【図7】



**【考案の詳細な説明】****【0001】****【考案の属する技術分野】**

本考案は、インターネットに接続された利用者のパーソナルコンピュータ端末へ、WWWサーバから仮想空間展示会のWebページを送信表示して、その表示画面から特定の商品情報を容易に収集するサーバ装置に関する。

**【0002】****【従来の技術】**

従来における特定の商品に関する情報を収集する場合を以下に述べる。ここでは、特定の商品をスタッドレスタイヤとして、各銘柄各企業のスタッドレスタイヤの特徴、価格について情報を収集する場合、従来では、先ずスタッドレスタイヤに関する専門展示会を探すか、通常は「スタッドレスタイヤ」といった限定された商品だけの展示会はほとんど開催されない。

**【0003】**

よって、「モータショー」などの大規模展示会に行くとする。しかしながら限られた会期に都合を合わせる必要があり、しかも広い会場内を歩き各社の出展ブースを巡る必要がある。

**【0004】**

そこで、インターネット上の各社のホームページを探す。この場合は、「スタッドレスタイヤ」や「メーカー名」などのキーワードを入力し、検索された雑多なアドレスの中から必要なものを選択する。次に先ず、A社のホームページを開きそのホームページの中からスタッドレスタイヤのページを開く。必要なその商品情報をダウンロード保存する。

次にB社のホームページを開き、A社の場合と同様の作業を行う。

以上の作業を各社毎に繰返し、各社各様の情報フォーマットを整理して比較できるようにする必要があった。また必要に応じて商品カタログなどの資料を郵送してもらう必要もあった。

**【0005】****【考案が解決しようとする課題】**



本考案は前述した点に鑑みてなされたものであり、その目的とするところは、インターネットに接続された利用者のパーソナルコンピュータ端末へ、WWWサーバから仮想空間展示会のWebページを送信表示して、その表示画面から利用者にアクセスさせ、予め業種分野毎に分類し、さらに各企業業種の特定の商品毎に分類したデータベースのカテゴリの特定の商品を選択させ、特定の商品例えば「スタッドレスタイヤ」のみの専門の仮想展示会を開催できるようにし、企業間を比較検討できる商品情報を容易な、簡単な操作で収集できるサーバ装置を提供することにある。

#### 【0006】

##### 【課題を解決するための手段】

前記課題を解決するため、本考案の仮想空間展示会サーバ装置は、インターネットに接続された利用者のパーソナルコンピュータ端末へWWWサーバから仮想空間展示会のWebページを送信表示して、その表示画面から商品情報を収集することができるサーバ装置であって、

展示会に応募した企業の出展商品展示データを業種分野毎に分類し、各業種分野を示す複数のカテゴリ名のファイルフォルダーを設け、その分類された各業種分野の出展商品展示データを企業別の製品種類毎に分類し、同一製品種類を特定した商品或いはその技術動向を示す仮想空間展示会テーマ名のファイルを前記フォルダーに設けて蓄積記憶した仮想空間展示会用データベースと、

利用者が前記端末の表示画面から前記カテゴリ名もしくは、前記仮想空間展示会テーマ名いずれかを選択したときは、前記仮想空間展示会用データベースを呼び出してそれらに対応する画面を表示し、前記テーマ名の1つを選択しているときの画面では前記商品を出展した企業群からなる仮想空間展示会ブースを表示し、利用者がその中から1つの企業を選択したときはその企業の出展データを統一フォーマットに編集したデータを表示する仮想空間展示手段とを具備することを特徴とする。

#### 【0007】

また、請求項1記載の仮想空間展示会サーバ装置において、出展企業が展示会用として公開した動画、画像を含む大容量の商品情報データを蓄積記憶した商

品情報用データベースと、利用者が前記仮想空間展示会ブースの1つを開き個別商品に関する詳細な情報を要請する選択をしたときは前記商品情報用データベースを呼び出し、動画、画像を含む商品情報データ表示画面を表示する商品情報表示手段とを更に含むことを特徴とする。

【0008】

また、請求項1又は2記載の仮想空間展示会サーバ装置において、利用者が前記端末の表示画面から、前記仮想空間展示会ブースの1つを開き画面の商談ルームを選択すれば出展企業の商品に関する機密性の高い商談を利用者と出展企業間でインターネット通信回線を介して機密に会話できる仮想空間商談ルーム手段を更に含むことを特徴とする。

【0009】

また、前記仮想空間商談ルーム手段は、利用者が商談ルームを選択してそのホームページ画面から出展企業の担当者に商談要請を送信し、受信した担当者より暗号キーを内蔵した会話アプリケーションを返信すると共に予め予定した期日・時間にシークレット会話ホームページにログインし、いっぽう、返信を受けた利用者は前記予定の期日・時間に送信されてきた会話アプリケーションで前記シークレット会話ホームページにログインし、双方がログインすれば、それぞれにパスワードの入力を要請し、入力結果が符合していれば商談の会話が可能となり、会話が終了すれば、終了信号により会話アプリケーションに関連する総てのデータは自動的に消去することを特徴とする。

【0010】

また、利用者が前記端末の最初のホームページ画面でコンベンション参加を選択したときは、少なくとも仮想空間セミナー、仮想空間フォーラムをさらに選択し、それらの表示画面で、講習会或いは公開討論会に参加できることを特徴とする。

【0011】

また、利用者が前記端末の最初のホームページ画面でイベント会場を選択したときは、抽選会、販売促進に関する仮想空間会場をさらに選択し、それらの表示画面で、選択した会場に参加できることを特徴とする。

**【0012】****【考案の実施の形態】**

本考案の仮想空間展示会サーバ装置の実施例を図1、図2に示す。

**【0013】**

ここで、1は仮想空間展示会サーバ装置、2はインターネット、3は利用者のパーソナルコンピュータ端末である。

**【0014】**

図1において、A,B,C…YはWWWサーバ機、a1, a2…y3はクライアント端末機の1つすなわちパーソナルコンピュータ（PC）端末3からインターネット2を経由して仮想空間展示会サーバ装置1に接続された状態を示す。

**【0015】**

10はWWWサーバ、11は仮想空間展示サーバ、12は商品情報表示サーバ、13は仮想空間商談ルームサーバ、14はデータベース格納管理部、14aは仮想空間展示会用データベース、14bは商品情報用データベース、15はインターネット通信回線接続端末部、16は管理用端末である。

**【0016】**

WWWサーバ10は利用者からのデータの受入と利用者への情報発信を制御する。すなわち、利用者から受けるデータを仮想空間展示サーバ11、商品情報表示サーバ12、仮想空間商談ルームサーバ13へ転送したり、仮想空間展示サーバ11、商品情報表示サーバ12、仮想空間商談ルームサーバ13から読み出したデータをインターネット2を介して送信する。

**【0017】**

データベース格納管理部14は仮想空間展示会用データベース14aと商品情報用データベース14bを管理し、仮想空間展示サーバ11、商品情報表示サーバ12からの指令信号によってデータベース格納管理部14のデータベースの更新や読出しをする。

**【0018】**

次に、利用者PC端末3と仮想空間展示会サーバ装置1との間の検索動作の流れを説明する。

**【0019】**

利用者が図1、図2に示すようにクライアント端末機a1であるPC端末3からWWWブラウザによりプロバイダーのWWWサーバー機Aからインターネット2を経由して仮想空間展示会サーバ装置1にアクセスする。接続するとPC端末3の画面に最初のWebページ（ホームページ）30が表示され、ここで、次のWebページを選択するようになっている。

**【0020】**

一実施例として、その選択項目30a～30fを図3に示した。ここで、このホームページ30で仮想空間展示会についての情報案内などを知りたいときは、仮想空間展示会情報案内30fボタンを選択すれば、仮想空間展示会場案内のWebページが表示され、仮想空間展示会開催スケジュール、その機能紹介、ニュース、開催申し込みデスクなどが表示され、知ることができる。

**【0021】**

仮想空間展示会場を予め知っている利用者は、まず、仮想空間展示会カテゴリー30aのボタンを選択する。仮想空間展示会サーバ装置1のWWWサーバ10はこの信号を受け、仮想空間展示サーバ11に転送し、仮想空間展示会用データベース14aを呼び出して、これに対応したWebページを表示する（仮想空間展示手段）。その場合のWebページの表示画面40を図4に示す。図4は仮想空間展示会カテゴリーWebページ、40は業種分野毎に分類されたカテゴリー群40a～40zが表示され、それぞれの項目を選択できるようになっている。

**【0022】**

これらの項目は少なくとも住宅／インテリア40a、生活雑貨40b、園芸／ペット40c、育児／教育40d、食品40e、美術／工芸40f、自動車／バイク40g、スポーツ／レジャー40h、家電40i、旅行／運輸40j、ファッション40k、福祉／健康40l、コンピュータ40m、環境／リサイクル40n、放送／メディア40x、医療／医薬40y、機械／技術40zなどである。

**【0023】**

利用者はこのWebページの表示画面40で、その中の1つを選択する。仮想

空間展示会サーバ装置1のWWWサーバ10はこの信号を受け、仮想空間展示サーバ11に転送し、仮想空間展示用データベース14aを呼び出して、これに対応したWebページを表示する（仮想空間展示手段）。その場合のWebページの表示画面50を図5に示す。

#### 【0024】

図5は、カテゴリーがコンピュータの場合を示し、このように業種分野毎に分類されたカテゴリーの1つが選択されていれば、そのカテゴリー範囲の仮想空間展示会テーマ名群がWebページの表示画面50に表示される。

#### 【0025】

この場合の選択項目のテーマ名50a～50jは少なくとも以下のようになっている。すなわち最新モバイルコンピュータ展50a、ストリーミング展50b、USB機器展50c、マザーボードEXPO50d、セキュリティテクノフェア50e、国際暗号展50f、ウェアブル展50g、Y2K展50h、通信ゲームソフトウェア展50i、コンピュータパーツ展50jなどである。

#### 【0026】

利用者はこのページの表示画面50で、その中の1つを選択する。仮想空間展示会装置1のWWWサーバ10はこの信号を受け、仮想空間展示サーバ11に転送し、仮想空間展示用データベース14aを呼び出し、これに対応したWebページを表示する（仮想空間展示手段）。その場合の表示画面60を図6に示す。

#### 【0027】

この図6は業種分野の中の選択されたカテゴリーの範囲内で特定商品／技術の仮想空間ブースがWebページの表示画面60に表示される。図6はカテゴリーが「コンピュータ」、仮想空間展示会テーマ名が「最新モバイルコンピュータ展示会」の場合を示す。

#### 【0028】

表示画面には出展企業仮想空間ブース群が示され、ここで、60a～60nはこの展示会に出展した企業の仮想空間ブースである。

#### 【0029】

ここで60a～60nの各出展企業を選択すればその企業のブースが開き特定

した商品Web表示画面が表示されその出展データを収納することができる。その出展データは、各出展企業が応募して提出したデータを統一したフォーマットに編集してあるので各出展企業の出展データを容易に比較検討することができる特徴がある。

#### 【0030】

尚、仮想空間展示用データベース14aは、前記カテゴリー名のフォルダーの下に前記仮想空間展示会テーマ名のファイルがあり階層構造をして検索しやすいようになっている。

#### 【0031】

更に、利用者がその特定商品についてのより詳細な商品情報を収集したいときは、その出展企業仮想空間ブースで一つの出展企業のブースを開いたとき、そのWeb表示画面で詳細な情報を要請のボタンを選択したときは、仮想空間展示会装置1のサーバ10はこの信号を受け、商品情報表示サーバ12に転送し、商品情報用データベース14bを呼び出し、これに対応したページを表示する（商品情報表示手段）。

#### 【0032】

利用者はこの表示画面から動画、カラー画像を含むより詳細な出展企業の製作した大容量の情報データを収集できる。

#### 【0033】

利用者が、その出展企業仮想空間ブースで、一つの出展企業のブースを開いたとき、そのWeb表示画面で、商品に関する商談をしたいときは、画面の商談ルームを選択する。

#### 【0034】

仮想空間展示会サーバ装置1のWWWサーバ10はこの信号を受け、仮想空間商談ルームサーバ13に転送し、仮想空間商談ルームサーバはその利用者からの要請を出展企業の担当者に送信する。受信した担当者は暗号キーを内蔵した会話アプリケーションを利用者へ返信すると共に、予め予定した期日・時間にシークレット会話ホームページにログインする。

#### 【0035】

一方、返信を受けた利用者は前記予定の期日・時間に送信されてきた前記会話アプリケーションで前記シークレット会話ホームページにログインし、双方がログインすれば、仮想空間商談ルームサーバー13はそれぞれにパスワードの入力を要求し、符合していればそのシークレット会話ホームページ71での商談の会話が開始可能となる。

#### 【0036】

図7にその会話ホームページ70を示す。ここで71は発言内容を記入入力する欄、72は会話内容が出力される欄、73は発言欄71の内容を発信したり取消したりする発言及び発言取消しボタン、74は会話が終了したときの終了ボタンである。

#### 【0037】

会話が終了したとき、この終了ボタンの信号によりここで交信された会話アプリケーションと会話及びログも含めて総てのデータは自動的にアンインストールし消去する。

#### 【0038】

すなわち、暗号キーを内蔵した一回のみの使い捨て会話アプリケーションを毎回送信することにより、会話の機密保持の安全性を高めている。

#### 【0039】

ここで、図3に示した仮想空間展示会ホームページ30に戻り、説明していない選択ボタンを説明する。30dはコンベンション参加の選択ボタンであり、この選択により表示されたWeb表示画面は、さらに仮想空間セミナーや仮想空間フォーラムを選択することができる。その表示画面で利用者は講習会や公開討論会に参加することができる。

#### 【0040】

また、ホームページ30でイベント会場30eを選択したときは、抽選会、販売促進に関する仮想空間会場などを選択するWeb表示画面が表示され、それらを選択してその会場に参加できる。

#### 【0041】

ホームページ30で展示会情報検索システム30fを選択したときは、そのW

e b ページは従来のホームページと検索方法は同じであり、通常の「キーワード」や「メーカー名」等を用いた検索ができる。

#### 【0042】

##### 【考案の効果】

本考案の仮想空間展示会サーバ装置は以下に示す効果を奏する。インターネットに接続された利用者のパーソナルコンピュータ端末へ、WWWサーバから仮想空間展示会のWeb ページを送信表示し、その表示画面から利用者にアクセスさせ、予め業種分野毎に分類し、さらに各企業別の特定の商品毎に分類したデータベースのカテゴリの特定商品を選択させ、特定の商品の専門の仮想展示会を容易に開くことができるようにしたので、企業間で比較検討ができる商品情報を容易な、簡単な操作で収集することができる。

#### 【0043】

また、企業からの出展データは統一したフォーマットで編集して前記データベースに記憶蓄積してあるので、企業間の比較検討は容易であり、かつ多くの企業からその商品情報を収集することが可能となる。

#### 【0044】

さらに、商談交信に機密性が保たれるので、パーソナルコンピュータ端末から企業の担当者と安全かつ容易に商談を行うことが可能となる。